

みらいの補聴器・人工内耳

昨年度の1・2月に小学部の自立活動の授業で、「みらいの補聴器・人工内耳」という授業を行いました。

こんな補聴器や人工内耳があれば付けてみたいとか、便利だなという話をしながら、それを絵にしてみました。

子ども達の「こんな機能があったらいい」という意見を聞くと、発想が豊かで感心させられました。一部を御紹介します。

- ・ 軽い、かゆくならない
- ・ 色や模様が変わる
- ・ ききたくない音だけきこえなくなるスイッチがある
- ・ スマホで操作できる
- ・ 着る・かぶる補聴器
- ・ 電池の残量メーター付
- ・ 充電機が充電器を探し、自動的に充電する（掃除機のルンバみたいに…）

皆さんの作品は、東京で行われる補聴器フォーラムで展示されます。

JAPAN補聴器
フォーラム2013
「補聴器の、イマ。ミライ。ゼンブ。」

期日:平成25年6月15日・16日
会場:アキバ・スクエア(東京)
主催:日本補聴器販売店協会
後援:厚生労働省、文部科学省
日本耳鼻咽喉科学会



平成 25 年度の主な行事予定

今年度も、様々な行事を通して、子ども同士の交流を深め、地域の方々に松山聾学校のことを知っていただこうと考えています。主なものは次のとおりです。

運動会

平成 25 年 5 月 25 日 (土)

高等部体験入学

平成 25 年 7 月 12 日 (金)
※ 本校の理容科、普通科の授業体験等を行います。

幼児体験学習

第 1 回 平成 25 年 6 月 20 日 (木)
第 2 回 平成 25 年 9 月 25 日 (水)

サマースクール

平成 25 年 8 月 1 日 (木)
※ それぞれの部に分かれて活動します。

学校公開

第 1 回 平成 25 年 9 月 14 日 (土)
第 2 回 平成 26 年 2 月 1 日 (土)

文化祭

平成 25 年 10 月 20 日 (日)

軽度・中等度難聴児の補聴器購入への助成が開始!

愛媛県では、今年度より 18 歳未満で身体障害者手帳を持っておらず、かつ聴力が 30dB 以上の軽度・中等度の難聴児を対象として、補聴器を購入する際の助成を開始しました。各市町の広報で案内されているところもあるようです。

自立支援法対応の補聴器購入額(基準額)の 2/3 が助成されます。詳しくは、各市町の障がい福祉課、社会福祉課の窓口へお尋ね下さい。

聴覚障害教育福祉協会からのお知らせ

FM補聴システム (FM送受信機) の貸出について

財団法人聴覚障害者教育福祉協会では、聴覚障害児・者に対応する事業の一つとして、FM補聴システムの貸出を行っています。FM補聴システムは、話し手の声を FM 電波に変えて聞き手に届けることができるため、すぐそばで話しているような大きさを聞くことができます。器機はタイループ接続型のものです。

※ FM 補聴システムについては、子どもさんの聞こえの状態や、使い勝手等から、思ったほどの効果が得られない場合もあります。興味がある方は、担任の先生を通じて聴能言語室(佐伯)まで御相談ください。

貸与期間: 3 ~ 5 年

経 費: こん包・送料 1 台につき 2000 円 (器機本体は無料貸出)

申込期限: 平成 25 年 7 月 31 日 (水) 必着

※ 配布予定数が限られているため、貸出の可否は後日決定されます。

試してみませんか？ あなたのコミュニケーション能力！

全国手話検定試験 の御案内

主催 社会福祉法人 全国手話研修センター

URL <http://www.com-sagano.com/kentei/HP/kentei-menu.html>

2013



今年で第8回目を迎える試験です。

5級から1級まであります。試験内容は、手話での読み取り、手話での表現、手話での会話の3つがあり、2級以上は手話や聴覚障害に関する筆記試験もあります。

聴能言語室入り口に、資料請求の方法を記した案内パンフレットを置いてありますので、興味がある方は御自由にお取り下さい。

この試験に関しては、DVDや学習テキストが販売されているだけでなく、手話研修センター主催の手話合宿や学習会もあります。また、ホームページでは、各級の単語リスト等もダウンロードでき、学習を進めるためのアイテムが揃っているのでチャレンジしやすいと思います。今年は是非、いかがでしょうか。

今年度も一緒に勉強しましょう！

幼稚部保護者講座 の御案内

本校では、幼稚部や教育相談の保護者の方に対する支援の一つとして保護者講座を開講しています。聴覚障害に関する知識や、コミュニケーション方法について学んだり、進路決定に向けての様々な情報提供を行ったりする他に、子どもの生活場面や幼稚部行事で用いる手話を中心にした手話学習を行っています。

今年度も月2回程度、13時から14時の1時間、本館2階会議室で行います。幼稚部の保護者さんが中心ですが、興味ある内容がありましたら、他の部の保護者の方の参加も歓迎します。

一学期の講座は、手話を中心に、次のような内容を学習します。

手話学習：行事の手話・・・「遠足」「誕生会」「運動会」「芋の苗植」
「交通安全教室」「七夕まつり」「お泊まり学習」
生活の手話

講座：絵日記について、幼児期の発達について、聴覚障害の理解

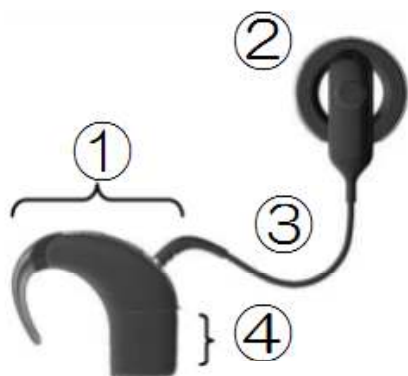
授業参観：市内難聴特別支援学級、又は本校小学部

先日届いた「コクレア社からのお知らせ」より

コクレア社の最新型人工内耳である『ニュークreas5』には防水機能、『フリーダム』には防沫機能が付いており、汗や水には強いのですが、サウンドプロセッサや送信コイルが外れている時に、プロセッサ内に汗や水分が入ってしまい、故障する場合があります。

故障を防ぐポイントは、サウンドプロセッサと送信コイルを外さずに乾燥ケース（ドライ&ストア）に入れ、乾燥させるとのことです。

ちなみに、人工内耳の各部の名称というのは案外知らないものです。皆さんは、どれぐらい御存じですか？



① サウンドプロセッサ

※ 以前は「スピーチプロセッサ」と言っていましたが、最近はこちらが多いらしいです。

② 送信コイル（ヘッドピース、Dコイル）

③ 送信ケーブル

④ 充電池（バッテリーユニット、パワーセル）

今回改めて調べてみると、メーカーによって言い方の異なるものが多く、びっくりしました…。

編集後記に代えて

先日のこと、東予の中学校の先生から、本校が夏に行っている公開講座についてのお問い合わせをいただきました。担当している英語の教科書に「Deaf（ろう者）」が取り上げられており、ろう者や聴覚障害について興味をお持ちになったとのことでした。

本校で行う様々な催しが、直接聴覚障害にかかわっていない方にも、様々な形で興味を持って受け止められている場合があることを知り、「啓発」や「地域支援」の大切さを改めて感じた次第です。

その英語の教科書ですが、調べたところ（※）、NEW HORIZON という中学3年の教科書の最初の単元に、アメリカで活動をしている劇団 Deaf West Theater が取り上げられており、副教材のDVDには、5カ国の手話が紹介されているとのことでした。

丁度、今年度最初の「みみちゃん」を作っていた時でしたので、御紹介させていただきました。

※ NPO法人 日本ASL協会 事務所ブログの記事を参考にしました。

さて「みみちゃん」ですが、今年度も自立・連携課の教員5名で担当させていただきます。よろしく願いいたします。なお、みみちゃんのバックナンバーは、ホームページでも御覧いただけます。

